

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 稲盛機工店)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している。	●		経営理念・社書が書かれた書面を社員全員に配布し周知している。また月に1回の全体朝礼時には輪番制で社書を唱和し、認識を深めている。										8	9											17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		就業規則の服務規律や上記行動規範に基づき、継続的な社員教育を実施している。 法令についても変更があれば都度確認し、社内周知を行っている。																				16				
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		安全衛生委員会を通じて、会社と従業員が安全・衛生について語る場を設けている。																				16				
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		顧客との打ち合わせ議事録や工事完成検査時の指摘事項をまとめ、改善を含めた今後の活動に対する取組を強化している。 工事完了後の工事成績通知書を分析し、顧客の要求事項を満たすための取組を行っている。																				16	17			
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	●		社会に対する当社の責任(ゆたかな心宣言)・社員の行動指針・ハラスメント防止対策指針・安全方針・品質方針を明文化し、HP・掲示板・朝礼等で社内外に発信し構築している。																				16				
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		事故や災害時における連絡体制を明確化し適正な判断のもと行動出来るような仕組みづくりを構築している。 また新型コロナウイルス等の感染症に対しても全社的に周知を行い被害拡大防止にむけた取組を実施している。											9			11		13.1				16	17			
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8	9									17			
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		2014年11月に行動規範を作成し、誰もが正しいルールに基づき行動出来るよう社員全員(新入社員含む)に教育を実施している。また外注業者に対し「お取引先さまと弊社との適切な関係構築について」と題した周知文書を発行し、不適切な取引が無いような取組を行った。													10							16.5				
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許等が必要な製品開発については社内ルールに基づき管理を行っている。									8.2	8.3	9													
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		2016年5月に個人情報保護規程を制定し、全社員(新入社員含む)に対して「情報機器等使用及び秘密保持等に関する誓約書」に基づく周知を行っている。 社内PCにおいても監視ソフトの導入により万全の管理を行っている。																			16					
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		外注業者に対し不適切な取引が無いようお互いが共通認識のもと行動出来るような周知文書を発行した。 また不適切な内容が生じた場合の連絡先も明記し、誠実で公正な事業活動が行われるような取組を強化した。					5							8					10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5											12	13	14	15	16	17		
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		稲盛機工店社員憲章として「ゆたかな心宣言」を制定し社内掲示及びホームページ等を通じて人権尊重の意識を高めている。ハラスメント防止対策指針を制定し、ハラスメントの定義や発生した場合の処分及び相談窓口を明記した文書を掲示して周知を図っている。 管理職や女性従業員に対しても顧問社会保険労務士によるハラスメント研修を実施しハラスメントに対する認識を深めた。					4.3	5.1								8.5								16.1	16.2	16.7
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		働き方改革に基づく有給5日以上の取得促進や長時間労働抑制に向けた取組を実施している。 令和3年4月より時間外労働における見直しを行い効果的な運用が推進出来ている。			3		5.5									8.5					10.3					
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		毎月の安全衛生委員会や年1回の安全衛生大会を通じて社員の安全衛生における認識を高め無事故・無災害に向けた取組を強化している。 また衛生管理者を選任し、安全衛生大会時に衛生講話を実施している。			3												8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		仕事と育児との両立を図るため、短時間勤務制度を導入し環境改善を行っている。					4.4	5.1	5.5									8.5				10.2	10.3		16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		業務に必要な資格取得や講習会について費用を全額会社で負担し、スキルの底上げを図っている。 外部講師による新入社員研修も実施し、幅広い知識の習得を図っている。					4	5.5										8	9							

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 稲盛機工店)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正規雇用者と非正規雇用者の職務内容と責任度合いを把握し、賃金・福利厚生等の待遇の基準を明確化している。						5.5				8.5		10.2 10.3											
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		全社員に対し毎年健康診断を実施し、その結果に基づき産業医による就業判定を実施している。判定保留者については再検査を実施し、適正な運用を行っている。 必要に応じて保健士による保健指導を実施し生活習慣病予防の措置をとっている。			3							8													
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●											8	9.1		11	12									
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●						3	4	5				8		10										
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		産廃業者と継続的な契約を結び、事業所から排出される産業廃棄物について適正な処理を行っている。 また鹿児島市の環境管理事業所に認定され、廃棄物削減を管理項目に取り入れ実施している。													11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		鹿児島市の環境管理事業所として電力使用量や燃料使用量の削減目標を掲げ削減に向けた取組を実施している。 令和3年度電力使用量：3%の削減目標に対して7%削減 昨年事業所の電灯をLEDに取替、省エネへの取組も実施。										7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		鹿児島市の環境管理事業所として電力使用量や燃料使用量の削減目標を掲げ削減に向けた取組を実施している。 令和3年度燃料使用量：3%の削減目標に対して7%削減		2.4									7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		客先設備への提案活動を行っている。 メーカーの環境配慮型製品の販売を促進し、省エネに貢献している。													9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		水中ポンプ等の試運転時に使用する社内地下水設備については定期的に鹿児島市役所環境保全課による水質検査を実施し、管理を行っている。							6.6											14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		公共工事における廃棄物については建設リサイクル法に基づき再資源化を行っている。 社内で排出した用紙類のリサイクルに取組み、再資源化の推進を行っている。 紙のリサイクル：目標240kgに対し実績704kgと大幅に達成出来ている。									6.3				9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●										6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2								6.4							12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	鹿児島市の環境管理事業所に認定され取組を実施 電力・燃料使用量の削減、清掃ボランティアの実施、紙のリサイクルを目標に掲げ実施。											3.9	6	7				12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	ホームページ上でSDGsにおける取組内容を公開している。 電灯のLED化やボランティア活動についてもホームページ上で公開し、企業のPRIに役立っている。																		12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●														7.1 7.2 7.3 7.a			9.4				13.1 13.3			
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●																				12.2	13	14	15	
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●											6.1 6.3 6.6					9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 稲盛機工店)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																									
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●														12.2 12.5		14																											
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2			13.1 13.3																											
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		ISO9001:2015年版に基づく品質管理を行い、顧客に対して製品の安定供給が出来る仕組みを構築している。 またISOの取組状況については毎年実施する外部監査や内部監査を通じて運用が適正に行われているかの確認も行っている。														9				12.4																								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ISO9001:2015年版に基づく品質マニュアルを制定し、品質管理を行っている。 顧客からのクレームについても原因追及や処置等の記録を残し、再発防止に向けた取組を実施している。														9.1	10	11.7							17																			
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																								
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域医療の充足とひとりひとりが支え合う気持ちや意識を高めるために寄附や募金活動を実施。 昨年度は鹿児島銀行様の「かぎんSDGs推進私募債」を通じて社会福祉法人青島会様へ寄付を行った。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																								
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●																2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17													
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	ポリテクセンター電気工事実践科からの実習生を1ヶ月間インターンとして受け入れ広く業務に携わることで就職のミスマッチをなくした。					4																8.6		10.2						17													
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	令和2・3・4年度と鹿児島県及び労働局が主催する「進学・就職応援フェア」に参加し、企業活動を通じた地域貢献についての説明等を実施。					4.4																	8.5 8.6							17													
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●																							8	9			11	12			14	15		17									
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	喜界町における「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に賛同し寄附を行った。																	2	3	4								7	8	9	10	11	12			14	15		17				
46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●																									8										11	12					15			17